

2018年 国民春闘

スローガン 安倍9条改憲・労働法制改悪 NO! 賃上げと安定雇用で地域活性化!



大幅賃上げと長時間労働の改善を

安倍首相は、自公政権が3分の2の議席を維持したことで、憲法9条をより強硬に改悪しようとしている。改憲発議をさせないために、改憲反対の共同をさらに広げ、改憲策動に終止符をうつために、すべての組織と組合員の力を結集してたたかいます。

労働者に不安定な雇用と長時間労働を押し付け、さらに追い打ちをかけたようとする安倍「働き方改革」。20年後には正社員ゼロ、労働法で守られない働き方を一般化しようとしており、こちらも危険を冒さない。

底上げ要求の実現、国民要求の実現を求めてきたかつてきた国民春闘の歴史に確信を持ち、その役割を發揮する立場であきらめず、やるべきことをやりきり、賃上げ・底上げをかちとる。怒りをもって立ち上がり、要求実現めざして奮闘する。

- 統一要求**
- 賃上げ要求(業)** 月額20,000円以上、時間額150円以上
 - 最低賃金要求(業)** 時間額1,000円以上、日額8,000円以上、月額170,000円以上
 - 底上げ要求(業)** すべての働く人々の賃金底上げを実現し、時給1,000円未満をなくす
 - 時間外労働** 時間外労働の上限は、週15時間、月45時間、年360時間までとする
 - インターバル規制** 勤務時間インターバルは24時間のうち11時間以上とする

18春闘4つの重点

1 誰もが8時間働けば人間らしい暮らしが実現する春闘に！

消費不況、人員不足のもとで労働者の賃上げが切実に求められている。

すべての職場で要求書を提出し、情勢の変化をとらえて、全組合員を集中して職場から取り組めば、賃上げが獲得できる情勢となっている。「8時間普通に働けば、人間らしい生活ができてこそまともな賃金で働く」という主張を、手不足の深刻化を踏まえて、産業・職種別の政策化を強めながら、キャンペーン運動を展開する。

2 格差を是正する春闘に！

賃格差と貧困層の格差、正規と非正規の格差、男女間の格差、都市と地方の格差などを是正し、すべての労働者が等しく人間らしく働き続けられるよう取り組む。

社会保障の大幅改悪に反対し、消費税の10%増税をやめさせ、大企業に労働分配率の引き上げを求め、内部留保を賃金や雇

3 安倍9条改憲に終止符を打ち、戦争する国づくりから転換し、平和で核兵器のない世界をつくる春闘に！

安倍首相の「9条改憲」の野望が具体化し、改憲策動と戦争する国づくりをめぐる攻防が激化する中、引き続き中央・地方での共同を強める。安倍9条改憲に反対し、全国市民アクションの「安倍9条改憲NO」

4 すべての参加組合が純増を実現する春闘に！

職場に労働組合が見える活動など職場活動を強化する。新規採用者をはじめ、未加入者への加入拡大運動を推進する。すべての加盟組合が純増を実現する。

各加盟組織は、統一要求基準を踏まえて、自らの産業や地域のくらしの厳しさや他産業との賃金格差、仕事内容や人手不足の実態などを勘案して、働き続けられる大幅賃上げ・底上げを実現する。

賃金要求を確立し、2月末までの要求提出を徹底的に強める。

とくに、底上げ・均等待遇の課題を重視し、企業内最賃協定の改定と獲得、非正規雇用労働者の格差是正、初任給・若年層の賃上げで全体的な底上げを実現することも、最賃闘争と連動して、職場・地域から時給1,000円未満の人をなくすキャンペーン運動を展開する。

カベ新聞としてもお使いください

2018年 国民春闘

2018年国民春闘が始まります。大幅賃上げ・底上げ、労働条件の改善など、働く仲間の願いを前進させるチャンスです。労働組合は、仲間の団結の力で働き方とくらしを改善し、人間らしく豊かにくらすことをめざし、「みんなで幸せになるための組織」です。あなたの力を貸してください。
★「はい」ならば→YES 「いいえ」ならば→NO へすすむ

大幅賃上げと 人間らしい 働き方とくらし

YES!!



スタート

あなたは今の仕事や働き方に満足ですか?

働き甲斐はありますか? 賃金や労働条件には満足していますか? 話しあえる仲間はいませんか? ずっと働き続けたいと思いますか? 仕事は楽しいですか?

YES

仕事のどこに満足していますか?

- ① 十分な賃金 労働条件 職場が近い
- ② 好きな仕事だから 働き甲斐がある 職場の雰囲気



①

あなたは今のくらしにも満足していますか?

日々のくらしは楽しいですか? 趣味を満喫していますか? 家にいると仕事への意欲が復活しますか? 睡眠は十分に取れていますか?

NO

YES

不満に思うことは (ひとつでもあれば YES へ)

- 労働時間が長い ● 賃金が安い
- 働き甲斐がない ● 労働条件が悪い
- ハラスメント ● 人間関係が悪い
- 正当に評価されない ● 通勤時間がかかる

NO

将来に不安はありませんか?

結婚、出産、子育て、住まい、教育費、医療・介護、年金、老後、どれもお金がかかります。平和、環境などあなたの明日のくらしに不安はありませんか?

YES

“仲間”より自分を第一に考えて“上”に行きたいですか?

競争社会を生き抜いて、みんなの上に立ちたいと思いませんか? 上昇志向も大切ですが、仲間を蹴落としてでも“上”に行きたいですか?

NO

YES

日々のくらしなどで我慢していることはありますか?

- 睡眠時間の確保 ● 食事を減らしている
- スポーツなど ● 友人との付き合い
- 家族との時間 ● 趣味をあきらめた
- 冠婚葬祭へ出席 ● ショッピング

YES

よりよい仕事・くらしをめざして仲間と一緒に変えていきたい

労働組合は「みんなで幸せになるための組織」です。一人で悩んでいないで、みんなの願いを話しあって、「要求書」にまとめ、会社に要求しましょう。黙っていたら何もすすみません。まず声を上げることからスタートしましょう。

NO

「人間らしい働き方」についてみんなで考えてみましょう!

忙しいのに成果・業績を競わせられ、社内がギスギスしていませんか? よい仕事、安心生活のためには仲間の助けあいが必要です。「全労連共済」も活用して、明日の安心を手に入れましょう。

YES

みんなで作ろう!

「8時間働けば人間らしくくらす社会」を!

「8時間働いて、8時間は睡眠、あとの時間は自分のために」……これが8時間労働の理念です。また「残業なしではくらすせない賃金」でも困ります。労働組合に入って、元気に働き続けられる働き方をめざします。

身近なことから学習しよう

- 春闘って何? ● 生計費原則って何?
- アベノミクス ● 「働き方改革」って?
- 最低賃金とは ● 憲法はどうなるの

万が一のための助けあい制度

「全労連共済」は、仲間の助けあいで安心をつくる共済制度で、組合員は誰でも利用できます。営利目的ではないため、安い掛け金で大きな安心が得られます。



東映動画労働組合の組合員

東映動画労働組

東映アニメーションには正社員の労働組合員はいませんが、会社に常駐する個人事業主の労働者たちが、東映動画労働組に結集して長年にわたって会社と対峙してきました。そしてついに、個人請負契約を解消し、雇用契約を正式に結ぶことになりました。

雇用契約締結
勝ち取った

あきらめず
雇止め撤回



道労連

旭川地区道労連が8月に開催した「無期転換あさひかわ市民講座」。1年更新で8年間動めてきましたが、今春、「次回は更新しない」と提示されました。「断れば雇用が打ち切られる」とサインしましたがあきらめきれず、市民講座に参加。労働組合の交渉力で勤務先は雇用継続を約束。雇止めを撤回させました。

非正規差別は違法
(労働契約法20条裁判)



東京地裁前での勝利を喜ぶ仲間

郵政産業ユニオン

日本郵政で働く期間雇用社員(非正規)の原告3人が、正社員との差別的な取り扱いに異議を申し立てました。9月14日の東京地裁判決は、年末年始勤務手当、住居手当の支給、あわせて夏季・冬季の休暇、有給の病気休暇を取得させないことは、不法行為と断罪しました。

労働組合が見える春闘

安倍9条改憲 労働法制改悪 止める

安倍9条改憲はノー 平和でこそ生活は守られる

「朝鮮半島で戦争を起すぞなごう」。多くの人の願いだ。いま、世界中が北朝鮮と米国の対話による平和的解決を求めている。

ところが、安倍首相は「対話の意味がない」とくり返し、「9条改憲」を狙っている。「海外で戦争する自衛隊」を9条に書き加えて、「二度と戦争しない」「戦力を持たない」と決めた9条1項・2項に書き加えて、実質的に9条を消去してしまおうというのだ。9条の歯止めをなくし、海外で無制限に武力行使する「戦争する国」にまっしぐら。武器購入のために軍事費を増やす一方、福祉や教育予算はバツサリ削減。そんな「競争する国」は「メン」だ。「3000万人署名」で改憲発議を止めよう。

労働法制改悪許さない 人間らしく働き続けられる ルールに

国会に、労働時間、均等・均衡待遇、雇用対策の根幹に関わる8本もの法案を一括した「働き方改革推進関連法案」が上程される。労働者向けの言葉で飾られた法案だが、実は私たちの働かせ方を改悪する猛毒が仕込まれている。

過労死の促進

猛毒の第一は「残業代ゼロで働かせ放題」の合法化だ。勤続3年以上の労働者に対し「みなし労働時間」を適用、残業規制を骨抜きにし、長時間の不払い労働を横行させる。

医師は5年間適用猶予だ。

同一労働でも 差別賃金OK

あれほど宣伝された「同一労働同一賃金」の言葉は法案にはない。あるのは、パートや有期派遣労働者が正社員と同じ仕事をしても、雇用の全期間において、職務内容や配置転換の可能性、法改正に関わらない部分で、テレワーク、副業・兼業の促進も着々とすすめられている。大企業と人材ビジネスの利益最大化のため、労働法の事実上の死文化と、職業安定行政の解体をすすめている。

生産性向上第一！ 非雇用型労働も普及

雇用の安定や職業訓練を軸にしてきた国の雇用政策も見直す。今後の国の労働施策の目的は「生産性向上」におかれ、そのために究極の非正規であるフリーランスも含めた「多様な就業形態の普及」をはかる。そのため

労働法制改悪を 知らせよう！

安倍「働き方改革」の危険な狙いを阻止し、本物の改革を行わせるために「過労死と職場における差別の根絶を求める国会請願署名」を広げよう。だれもが8時間働いたら帰る、くらげを賃金・労働条件を確立しよう！



職場で地域で共同をさらに大きく

18国民春闘スケジュール

- 1月**
 - 5日 新春統一行動・全国一斉新春宣伝行動
 - 12日 春闘共闘・単産・地方代表者会議
 - 17日 18国民春闘宣言行動、経団連前行動など
 - 21日 中小企業シンポジウム
 - 24・25日 評議員会
 - 30日 国民春闘決起集会(杉並公会堂)
- 2月**
 - 2月を「地域総行動月間」として、対話・懇談運動や自治体要請、国会議員要請、署名の推進などを一体的に推進する2月中の春闘要求書の提出を強める
- 3月**
 - 7日 18国民春闘勝利中央決起集会・中央行動
 - 13日 重税反対行動
 - 14日 集中回答日
 - 15日 回答集中日翌日全国統一行動
- 4月**
 - 交渉集中のゾーン配置と、最賃など全国いっせいで統一行動
 - 15日 最賃・ディーセントワークデー行動
 - 21日 最賃シンポジウム

- 5月**
 - 1日 第89回メーデー
 - 三大課題・悪法阻止を掲げた中央行動・国会行動、「憲法闘争月間」(~6月)、5・3憲法集会
- 6月**
 - 最賃デー・座り込み行動の配置と、最賃を軸にした行動強化ゾーン
- 7月**
 - 最賃・公務賃金改善を軸にした中央行動(日比谷野音集会)

